

【詳細】

後ろ向き研究 情報公開

1. 承認番号	2-24
2. 課題名	小児川崎病治療における IVIG 不応例予測に関する研究
3. 研究予定期間	令和2年10月8日～学会発表終了1年後
4. 研究の概要	<p>(目的)</p> <p>川崎病は乳幼児期に好発する原因不明の血管炎症候群であり、通常、その診断は特徴的な臨床症状に基づいて行われる。治療には、免疫グロブリン (IVIG) とアスピリン (ASA) の併用療法が推奨されている。しかしながら、IVIG 不応例が 20 %前後の頻度で存在するため、治療前の患者背景と血液検査から IVIG 不応例を予測するリスクスコアが提唱されている (群馬スコア、久留米スコア、大阪スコア)。この提唱されているリスクスコアは、評価する検査項目および閾値に違いがあり、各々のモデルを用いたスコア化が必要となる。また、川崎病は流行や地域集積性があり、診断に用いられる臨床症状にも違いがみられる。我々は、盛岡地域での NIG 不応例予測と、提唱されているモデルスコアとの関連性を明らかにし、さらには、臨床症状と IVIG 不応例予測の関係性を明らかにすることで、治療難渋例等のスクリーニングに活用したいと考える。</p> <p>本調査で得られた結果は、医療スタッフ間で共有するとともに、学会発表等を通じて今後の小児薬物療法に活かしたいと考える。</p> <p>(対象および方法)</p> <p>対象は 2015 年 4 ～2020 年 9 月までに当院小児科へ川崎病を主病症として入院した患者とする。調査方法はバイタル (臨床経過)、血液検査、使用薬剤等について電子カルテを用い後ろ向き調査を行う。</p>
5. 利益相反	資金援助は受けておらず、利益関係はない。
6. 連絡先	盛岡赤十字病院 薬剤部 丹代恭太 Tel 019・637-3111 (内線 41D)